

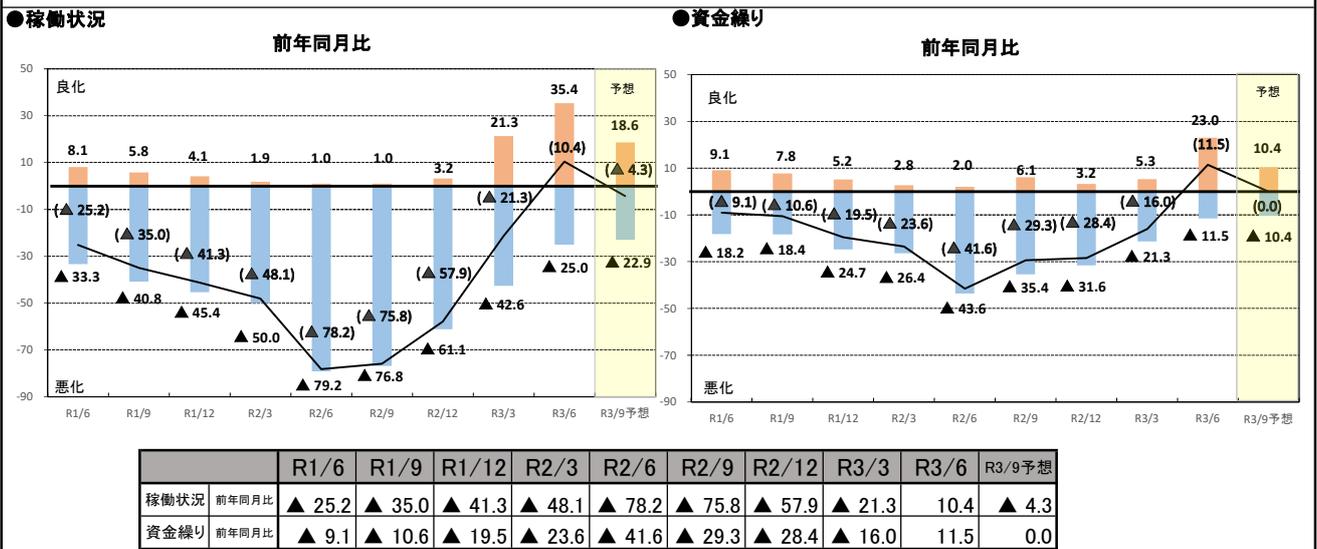
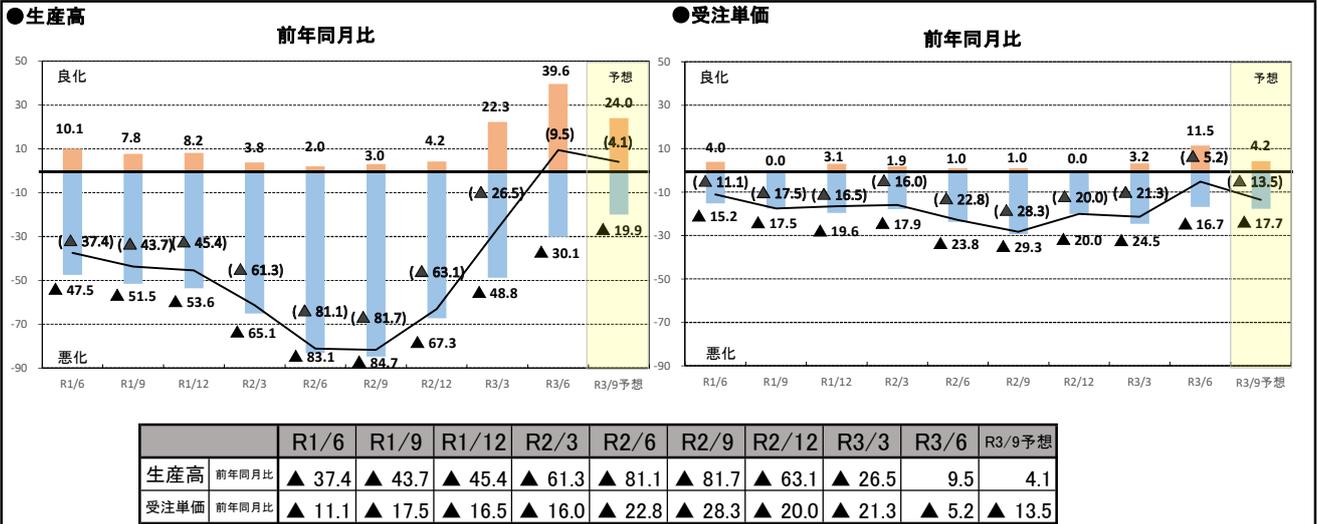
受注企業動向調査結果

-2021.07-

- 調査時点 令和3年6月調査(令和3年6月末時点)
- 対象企業 150社
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)
- 回答企業 96社(回答率:64.00%)

<業種内訳>	
プラスチック	7社
鉄鋼・非鉄	9社
金属製品	19社
一般機械器具	20社
電気機器	21社
輸送用機器	7社
精密機器	9社
縫製	4社
計	96社

DI(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。



- 概要(総合)
- ・生産高(前年同月比)DIは9.5で前回の▲26.5から36.0ポイント増の改善となった。
 - ・受注単価(前年同月比)DIは▲5.2で前回の▲21.3から16.1ポイント増の改善となった。
 - ・稼働状況(前年同月比)DIは10.4で前回の▲21.3から31.7ポイント増の改善となった。
 - ・資金繰り(前年同月比)DIは11.5で前回の▲16.0から27.5ポイント増の改善となった。
 - ・3ヶ月後の予想DIは生産高が4.1で5.4ポイント減、受注単価は▲13.5で8.3ポイント減の悪化、稼働状況が▲4.3で14.7ポイント減の悪化、資金繰りは0.0で11.5ポイント減という予想になった。
 - ・その他自由意見として、人員が確保できない、材料が高騰しているが製品単価に反映できず苦慮している、という意見が寄せられた。